

2025年1月9日

各 位

会 社 名 株式会社明光ネットワークジャパン
代表者名 代表取締役社長 岡本 光太郎
(コード番号 4668 東証プライム)
問合せ先 取締役経営企画部長 坂元 考行
(TEL 03-5860-2111 代表)

学校法人上田煌桜学園との業務提携に向けた基本合意書締結のお知らせ

当社は、2025年1月9日開催の取締役会において、学校法人上田煌桜学園（以下、「上田煌桜学園」）との間で、同法人が運営する広域通信制高等学校「さくら国際高等学校」に係る両社間の業務提携に向けて、基本合意書を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 基本合意書締結の理由

当社は、個別指導のパイオニアである「明光義塾」を中心として学齢人口を対象とした多様な教育ブランドを直営及びフランチャイズ展開しており、その運営ノウハウ、展開ノウハウに高い評価を受けております。そして、“Purpose”「『やればできる』の記憶をつくる」を起点として、急速に変化する社会環境の中で、時代のニーズを見据えたサービスを提供する様々な事業を創造することにより、“Vision”「人の可能性をひらく企業グループ」の実現を目指しております。

少子化による学齢人口の減少が加速する一方で、不登校の児童・生徒数は増加傾向が顕著である中で、子どもたちの進学先の選択肢の一つとして、新たに当社が「通信教育連携協力施設」を展開することによって、学習塾事業、アフタースクール事業とともに、付加価値の高い教育サービスの提供を目指してまいります。

一方、「さくら国際高等学校」は、「不登校や引きこもりなど義務教育期に課題や悩みを抱えている子どもたちを支援し、社会的な自立に向かわせたい」との荒井祐二理事長の強い思いから、2005年10月に長野県内初の株式会社立広域通信制（単位制）高等学校として開校しました。その後、10年間にわたり多くの子どもたちの学びの場や社会的自立を支援してきた実績を基に、2015年4月に学校法人上田煌桜学園の設立が認可され、学校法人立の高等学校として再出発しました。目指す教育として、「楽しくなければ学校じゃない」「いつか咲く。思いどおりにきっと咲く。」をキャッチフレーズに、より多くの子どもたちが、自身の「生きる力」「伸びる力」を信じて個性を磨き、社会的な自立に向かえるよう支援しています。

両社は、「さくら国際高等学校」を中心として、当社の持つ運営ノウハウ、展開ノウハウを融合することで、全国各地に通信教育連携協力施設（キャンパスおよび学習センター）を展開することで、より多くの生徒の「可能性をひらく」取り組みを推進してまいります。

2. 基本合意書の内容

両社が相互のリソースを有効活用し、新たなシナジー効果を創出することにより、「さくら国際高等学校」の更なる成長を推進し、生徒個々のニーズに応じた高等学校教育を通じて社会的な自立を果たす機会を拡大することをもって、社会に寄与することを目的としており、具体的には当社が通信制教育連携協力施設（キャンパスおよび学習センター）を展開することについて、両社で設置する「業務提携推進委員会（仮称）」において協議してまいります。

3. 基本合意書締結先の概要

(1) 名 称	学校法人上田煌桜学園
(2) 所 在 地	長野県上田市手塚1065番地
(3) 代表者の役職・氏名	理事長 荒井 祐二
(4) 事 業 内 容	広域通信制高等学校（さくら国際高等学校）の運営
(5) 設 立 年 月 日	2015年1月26日

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	2025年1月9日
(2) 契約締結日	2025年1月9日

5. 今後の見通し

当社連結業績に与える影響につきましては、通信教育連携協力施設（キャンパスおよび学習センター）の開校（予定）は最短で2026年4月であるため、現時点では軽微であると認識しておりますが、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上